

# 令和2年度 大浦小学校の歩み

～一人一人が夢をもち、生き生きと活動し 学びと感動を実感できる学校づくり～



## 三條市立大浦小学校

〒955-0166 新潟県三條市上大浦 666 番地

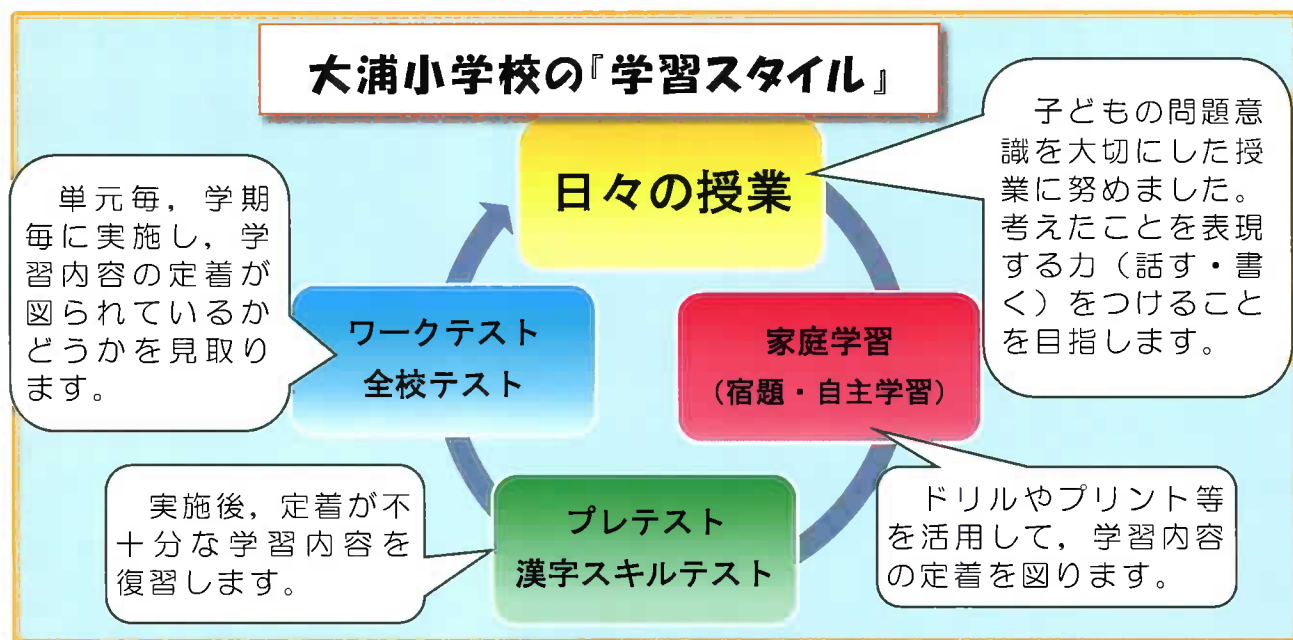
電話 (0256) 46-2018

FAX (0256) 46-2170

E-Mail [ourasyo@ed.city.sanjo.niigata.jp](mailto:ourasyo@ed.city.sanjo.niigata.jp)

令和3年3月

学力向上に向けた取組【知】  
 ～基礎・基本と論理的思考力の向上を目指して～



**論理的に考え表現する子**

**学びを支える日常的な取組**

**IT活用授業**

**スピーチ朝会**

**朝読書**

**音読タイム**

**学びタイム**

## 家庭での学習と本に親しむ取組

- (1) 家庭学習の習慣が身に付くようにいきいきパワーアップ週間を設定しました。
- (2) 三条市立図書館や大いちょうグループ・図書委員会と連携して、本に親しめるようにしました。

### いきいきパワーアップ週間～学習・読書～(7月・9月・11月・2月)

#### 【家庭学習】

- 全校国語・算数テストに向けた計画的な学習
- 決められた課題＋自主的な学習に取り組むための家庭学習カードの活用

メディアコントロールの力が  
家庭学習の習慣をつけるためのカギ!

#### 【学校では…】

- いきいきパワーアップカードの点検
- 子どもに合った励ましや賞賛、アドバイス

#### 家庭学習のやくそく

- ① 家庭学習 (学年×10分以上)
- ② 音読・読書タイム
- ③ いきいきパワーアップカード (自己評価)

#### 【家庭では…】

- ノーメディアタイムへの協力  
家庭学習に集中できる環境づくり
- いきいきパワーアップカードの点検  
自信がもてる励ましや賞賛

#### 【読書】

- 宿題・自主学習としての読書
- 読書の足跡を残す「読書カード」
- ブックトーク(市図書館)や読み聞かせ(上学年)、おすすめの本紹介(児童)、「本の福袋」(児童)による意欲の向上

## 校内研修

「論理的に考え 表現する子」を育てるために、研究授業や日々の授業改善、職員研修をとおして私たち教職員は、学び続けています。今年度は「論理的な思考力を高め、表現の意欲を生む活動」を目指し、国語と算数の授業研修を積み重ねて行いました。

### 研究授業・・・1人1回ずつ公開授業をしました。

【指導案作り】子どもたちの実態を分析し、研究授業を行う学習内容を決めます。そして、授業者が授業の進め方や支援を考え、「指導案」を作ります。

- 【公開授業】 全教職員と教育委員会の指導主事が授業を参観します。
- 【協議会】 成果と課題を明らかにし、指導主事から指導を受けます。
- 【まとめの共有】 学んだことを共有し、日々の授業に生かしていきます。



子どもたちが目を輝かせて授業が進むように、これからも職員で力を合わせて学び続けます。

## 論理的思考力向上のための授業公開

### 1年 ひきざん



繰り下がりのある引き算の計算方法を、ブロック等を使いながら順序立てて伝え合いました。

### 2年 水のかさ

2つの単位で表された水のかさを比べるにはどうしたらいいか考えてお互いの考えを説明し合いました。



### 大いちょう教室 いい気持ちで遊ぼう



ゲームを通して、感情をコントロールしたり自分の言葉で説明したりする練習をしました。

### 4年 面積 ～広さの表し方や求め方～



長方形の面積の求め方をもとに、複合図形の求め方を考え、図や式で表したり、言葉で説明したりしました。

### 5年 問題を解決するために話し合おう

身近な問題について取り上げ、お互いの意見を尊重しながら話し合いを通して合意点をさぐりました。



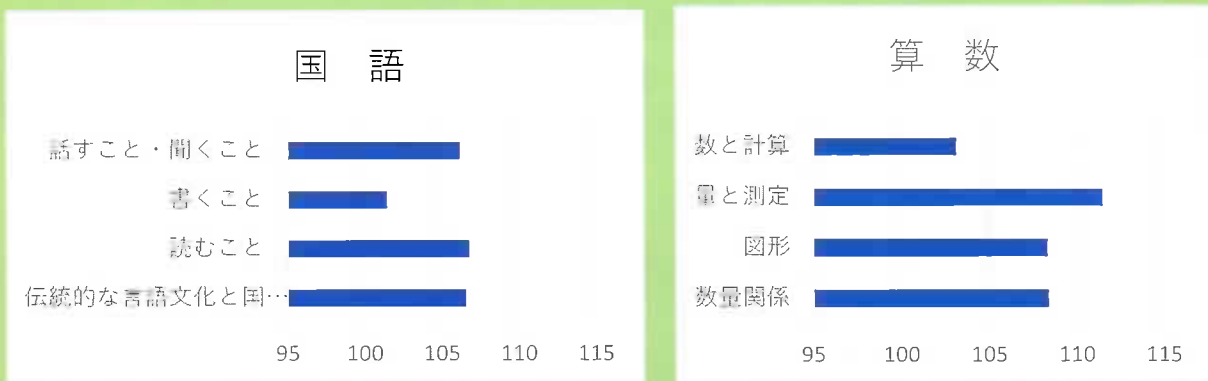
### 6年 正多角形をプログラミングでかこう

プログラミングを用いて、正三角形や他の正多角形を正しくかく方法を考えました。



## 標準学力検査NRT結果から見た大浦小学校の学力状況

標準学力検査NRT結果 (4月実施, 100が全国標準)



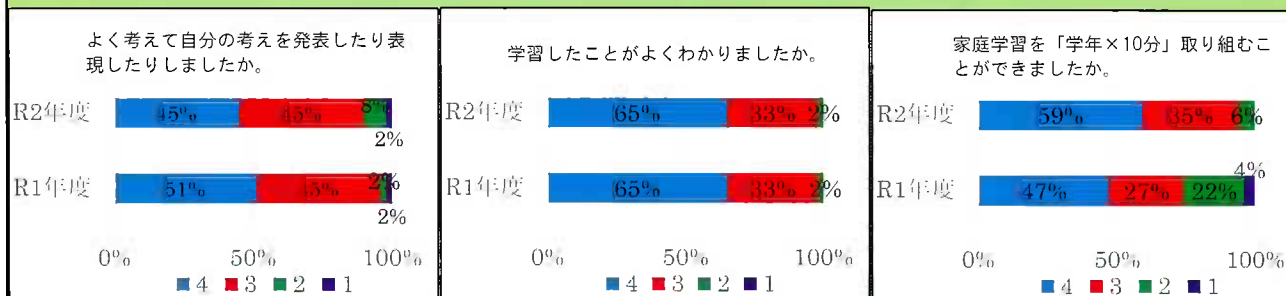
NRTは前学年(昨年度)の学習内容に関する検査です。

国語、算数ともに全国平均を上回っており、特に算数で非常に良好な数値が表れています。

個に応じた指導を大切にしてきた成果と考えます。一方、国語の「書くこと」の領域が、全国平均並で、他の領域と比較すると少し注意が必要なようです。今後は、心の作文や国語の授業を通して「論理的に書く力」を育てていきます。

# 児童・保護者アンケート結果から ※ 12月上旬に実施

## 児童アンケート

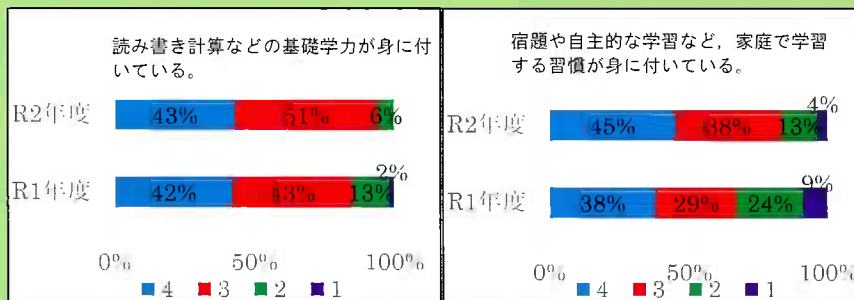


## 発表

## 学習

## 家庭学習

- 4 そう思う
- 3 大体そう思う
- 2 あまり思わない
- 1 思わない



## 保護者アンケート

- ◆ 発表についての児童の肯定的評価(3, 4の評価)は90%で、昨年度, 今年度ともに90%以上という高い数値を維持しています。今年度は, 「よく考える」とは「論理的に考える」ことと, 目指す姿を明らかにして取り組みました。また, 子どもたちとその姿の共有を図りました。来年度も高い数値の維持, 向上に努めていきます。
- ◆ 学習についての肯定的な評価は, 児童が昨年度と同じ98%, 保護者が昨年度85%なのに対し今年度94%でした。この好結果は, 学びタイムの活用, ミニテストやプレテストの実施の成果と考えられます。今後もさらに「わかる! できる!」を実感できる学習指導に力を入れていきます。
- ◆ 家庭学習についての肯定的評価は, 児童が94%, 保護者が83%でした。昨年度の児童74%, 保護者67%と比較して大幅に向上しました。各担任のチェックや賞賛, 励ましの声かけ, 子どもたちの意識の向上, 加えてご家庭のご協力によるものと考えられます。今後も家庭学習カードを活用しながら, 保護者の皆様と協力して, 家庭学習の習慣化に取り組んでいきます。

# きづな 大浦希繫プロジェクト

～ふるさと大浦に愛着をもち、未来を力強く切り拓く子どもの育成～

## 「生活・総合」の取組

### 1年 生活科「おおうら だいすき」

春は学校探検やあさがおの種まき、春探し、夏は雨の後のキラキラ探しや水遊び、秋はさつまいもの収穫や生き物探し、落ち葉や木のみを使ったおもちゃ遊び、冬はグラウンドや熊堂山で雪遊び。大浦の四季の移り変わりを感じながら、季節の遊びを思い切り楽しむことができました。



### 2年 生活科「大うらたんけんたい」

大浦学区のあちこちを歩いたり、バスに乗ったりして探検しました。各地区のセンター、神社、生き物がとれる場所、お寺、美術館、牛小屋など素敵な所を訪れ、地域の方と触れ合うことで、地域への愛着、誇りをいっそうもつことができました。

### 3年 地域学習「くまどう山調べ隊」

植物や生き物を観察したり調べたりして、熊堂山の素晴らしい自然について多くのことを学びました。特に、多くの方々がギフチョウのために、樹木を間引いたり、移植をしたりしてカタクリやコシノカンアオイを増やす努力をされてきたことが素晴らしいと実感しました。



### 4年 環境学習「水辺と環境」

水生生物調査をし、大浦の環境について考えました。生息している水生生物から環境の良さを知り、地域への愛着を深めました。自然環境を守るために自分たちにできることを考え、川のゴミ拾いや鮭を増やす活動のお手伝いなど、ふるさとの川のためにできることを実践しました。

### 5年 米の学習「米作りに学ぼう」

石月さんにご指導いただき、手作業での苗の植え方や稲の刈り方、束ね方を学び、体験しました。手作業での米作りの大変さや農家の人の技能を肌で感じることができました。また、機械植えや脱穀の様子を見学し、米作りに携わる方の工夫や努力を教えてくださいました。



### 6年 キャリア教育「プロフェッショナルな人たち」

#### 「プロフェッショナルって何だろう？」

その疑問を解決するために、様々な職業の方たちからお話を伺いました。働くことへの思いや大変さ、その職に就くまでの道のりを教わりました。体験を通して、自分の将来や夢へと繋げていくことができました。

## 豊かな心の成長【徳】 ～学校行事の取組と作文指導～

### 学校行事



大浦大運動会



大いちょうフェスティバル

運動会当日、朝は緊張していませんでしたがグラウンドに出ると緊張感が高まりました。でも競技が始まるとその緊張感も薄れ、一生懸命競技や応援を頑張りました。見事、競技優勝・応援優勝を獲ることができました。私は、応援団だったので団員をまとめないといけません。人と話す機会が多かったので、友達の意見を良く聞くことを意識しました。話を聞くことで、人の良いところをたくさん見つけることができたことが自分の成長だと思います。(6年生「心の作文」ノートより)

屋台での私のめあては低学年を助けてあげること、お客さんを楽しませることでした。準備は結構大変でした。私と1年生のAさんは一緒にサイコロを作りました。私としては完ぺきにできたと思います。他の人のところへも自分から手伝いに行きました。そうしたらBさんが「ありがとう」と言ってくれました。本番は急に6人もお客さんが来てくれて、楽しんでくれました。すごく笑顔でした。うれしくて楽しかったです。(5年生「心の作文」ノートより)

活動

作文

励まし・賞賛

次への意欲 よいよ成長へ

### 縦割り活動での交流と成長～大いちょう活動～

大いちょうグループでは、以下のような豊かな人間性を育てていきたいと考え取り組みました。

- ① 人と関わる喜びや、いろいろな学年や立場の子どもたちを思いやる気持ち
- ② 誰かの役に立てたという成就感と自己有用感
- ③ 自分たちの力で問題を解決していく自主的、実践的な態度



熊堂山登山



チーム対抗タグ鬼ごっこ



大いちょうフェスティバル屋台祭

### あいさつ運動 ～ハロープロジェクト～

大浦小学校では、年間を通して「元気のよいあいさつ・返事をしよう」を生活目標にし、「ハロープロジェクト」というあいさつ運動に取り組んでいます。今年度は、「世界の言葉であいさつしよう」の取組を行い、あいさつを楽しむ経験を通し、自発的にあいさつできることを目指しました。また、各クラスで作戦会議を開き、あいさつの目標を立てました。「おはよう」以外のあいさつができる子、校外で出会った人にもあいさつできる子が増えてきています。今後も、あいさつの向上を目指して取り組んでいきます。

## 健やかな心と体で めあてを達成する子の育成【体】

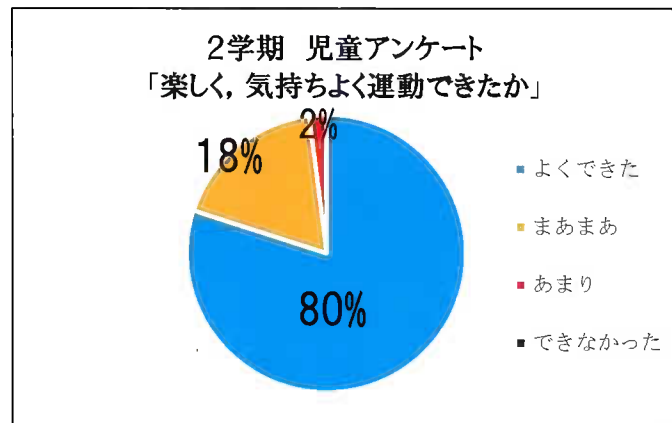
**体育** 楽しく気持ちよく運動できる子の育成に重点を置き、体育カードの活用や外部講師を招いた体育等の学習を行いました。今年度は、フットバッグ世界チャンピオンの方をお招きし、指導していただきました。プロの選手の技術の高さや考え方を肌で感じました。



体育カードを活用した、ソフトバレーボールの作戦会議の様子



フットバッグ体験教室



成果 児童の肯定的評価 98%  
保護者の肯定的評価 98%

2つの評価はともに90%を超えるという結果でした。

引き続き、体育カードを活用したり外部講師を招いたりするなどし、子どもたちの運動意欲向上のきっかけをつくっていきます。

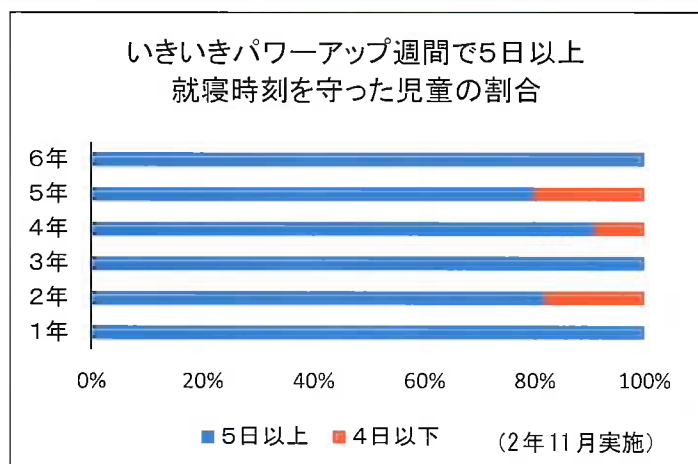
**健康** いきいきパワーアップ週間（年4回）に取り組み、よりよい睡眠習慣の確立と定着を目指しました。「子どもがつくる弁当の日」では、5、6年生が親子で弁当メニューを考えたり一緒に作ったりし、学校では子どもたちだけで弁当を作りました。



健康委員会による発表



弁当の日 彩りよく完成



成果 就寝時刻が7日間で5日間以上守れた 90.2%  
昨年度より10ポイント以上改善しました。しかし、児童や保護者アンケートでは83%の達成でしたので、いきパワ週間以外でもより良い睡眠習慣の定着を目指します。



# 大浦小学校を支える大浦地域・PTAの取組

## 大浦地域コミュニティ“元気で明るいまちづくり”

「大浦地域コミュニティ」は、平成22年に“元気で明るいまちづくり”をテーマに掲げ設立され長きに渡り活動を続けてきており、活動からちょうど11年が経過しました。

地域の安全・安心、青少年の健全育成、環境美化、地域活性化は、まちづくりの大きな課題です。今年度は「三条市コミュニティ支援交付金」を受け、①大浦地区防犯パトロール、②クリスマスイルミネーションin大浦、③環境美化活動、④地域の活性化を図る活動に加え、3世代交流活動を行いました。コロナ禍のため活動を縮小したものの、危機的状況下でも助け合い協力し合える強固な絆を実感しました。

### 子どもの安全・安心を守るための取組

#### ～大浦地区防犯パトロール～

令和2年度の大浦地区防犯パトロール隊はPTAとも合わせ31名と参加者が増えました。大浦地域コミュニティの役員の方から熱心に参加を呼びかけていただいた成果と感謝しております。昨年度に作成した大浦防犯パトロールマグネットを自家用車に貼り周囲に呼びかけてくださる様子を見かけると、非常に安心感を覚えました。子ども達も大きな事故やけがもなく元気に過ごしています。



### 元気な子どもを育成するための取組

#### ～クリスマスイルミネーションin大浦～

大浦小学校区育成会では、コロナ禍の今年度もイルミネーションを20,000球設置し、昨年度よりも明るく輝く大浦の夜空を演出しました。幻想的な空間が広がりました。

イルミネーション当日は、NHKの取材も入り、その時の様子は後日テレビ放送されました。さらに、今年度は他の地域のイルミネーションをネットワークで結びました。今年度はお互いに見合うだけの活動でしたが、来年度は、さらなる交流が育まれ活動が盛り上がってくることと思います。



### 地域の伝統を守り、地域を活性化する取組

#### ～下大浦地区の取組～

大祭は、コロナ禍のため4月は神楽奉納を中止しましたが、8月は神楽奉納の他「祈願砂」を配布しました。神楽保存のため後継者育成、用具等の維持に努めました。

その他の活動では、例年同様、升算公園の維持管理に取り組んだ他、消防ポンプ操作、放水訓練等を行い防災意識の向上に努めました。



## 自然豊かな大浦のよさを守るための取組

### ～大浦希繫(キツナ)プロジェクト～

6年目となった「大浦希繫(キツナ)プロジェクト」では、地域住民と児童・保護者・教職員による春と秋の環境整備作業を行いました。春は、コロナ禍で児童が参加できなかったものの熊堂山に新遊歩道を設置することができました。秋に児童が熊堂山登山を行う計画でしたが、残念ながら熊出没のため中止となりました。次年度こそ、みんなで熊堂山～林道～学校の遠足を実施してみたいものです。



## 地域の3世代交流を促すための取組

### ～3世代交流演劇鑑賞会～

今年度初の試みとして、演劇鑑賞会を行いました。地域の方や保護者、子どもたちと演劇を鑑賞するという共有の時間を設定しました。当日は、演劇の感想を交流しあい、それぞれの立場で心に残ったことを発表し合いました。世代を超えても共感できることや感じ方の違いを伝え合いました。地域の方への「地域コミュニティ」の活動をPRする場ともなりました。



## PTAの取組

### ～春と秋の環境整備作業～

春と秋に環境整備作業を行いました。大浦共和会、地域住民と協力し、熊堂山の新遊歩道設置やグラウンド芝切り、ピオトップ清掃、ヒメサユリ球根植えなどを行いました。また1月のホワイトフェスティバルでは、保体部によるジャンボカルタ大会を実施しました。親子での開催はできなかったものの、楽しく活動できました。

